

## 社会科 家庭学習の仕方

### 1. 社会科とは

社会科は「眼鏡」です。学ぶことで物事の見方が変わります。

授業で学んだ視点で日々の出来事を見ると、学んだ前とは違う見え方がします。

学びを身に付けるためには、その「違う」という感覚を実際に味わうことが大切です。

ぜひ授業だけで終わらず積極的に家庭学習に励み、自分の世界を豊かにしていきましょう。

### 2. 予習の仕方

教科書を音読します。その時に疑問に思うところやひっかかりを探すことが大切です。

### 3. 授業の受け方

前日の夜の内に授業の用意をします。忘れ物をした場合は授業の前に先生に申し出ましょう。

姿勢を正し授業に臨みます。興味を持ったことや大事だなと感じたことは積極的にメモをとることが大切です。

### 4. 復習の仕方

授業があった日に以下の3つのことを行います。

(1) 教科書を音読する。内容が頭にすらすらと入ってきたら、内容が理解できています。

(2) ワークのうち授業で行った部分を解く。以下の4つのことを意識します。

①丁寧に書く ②できるだけ漢字を使う ③模範解答で丸つけを行う ④記述もとばさずに解く

(3) 何も見ないで自分が学んだことを自主学习ノートにまとめる。以下の3つのことを意識します。

①何を学んだのかを考える ②用語と用語とをつなげる ③略地図など図に描いてまとめる

その他に学んだ内容をしっかりと定着させるために、問題を作って友達と出し合いをしたり、3回を目安にワークの復習に取り組んだりすることも大切です。

### 5. 普段の生活とつなげる

見え方の違いを実感するために以下の3つのことに取り組んでみましょう。

(1) 身近な物事で学んだことが生かせることはないかを探す。

**例** スーパーの精肉コーナーで外国産の牛肉はアメリカ産やオーストラリア産が多いのは…

(2) 新聞を読む。一番大きな一面記事やテレビ欄からでも大丈夫です。目を通す習慣を付けましょう。

**例** テレビ欄を見ていたら、ドラマの前後の特別番組があった。その番組が組まれた背景は…

(3) テレビやネットのニュースなどを見る。朝や夜など、他のことをしながらでも大丈夫です。

**例** 朝のニュースも夜のニュースでもアメリカと中国の話をしていたなあ

※読書や映画、ドラマやクイズ番組なども社会科はつながっています。知らない場所や気になる言葉が出てきたら教科書や資料集を使い調べる習慣を付けましょう。学びが広がります。